お客さま情報の確認に関するご協力のお願い

近年、日本および国際社会において、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止に向けた管理態勢の強化が求められており、当金庫では関係省庁と連携しながら、対策を進めております。

このような背景から、当金庫は新規に口座開設をいただくお客さまに加え、すでにお取引をいただいているお客さまについても、口座開設時のお客さまの情報やお取引の目的等について、ご変更等がないかを郵送等でのご案内により定期的に確認させていただく取組を行っております。

当金庫より送付しております**『お客さま情報確認書』**を受領されたお客さまにつきましては、大変お手数をお掛けしますが、同書にご回答のうえ、本人確認書類の写しとともに、ご案内の回答期限までにご返送くださいますようお願い申し上げます。

また、ＷＥＢでの回答をご希望のお客さまは、同封の『お客さま情報の確認に関するご協力のお願い』に記載の二次元コードもしくはＵＲＬの入力により専用ページにお進みいただき、ご回答願います。

金融システムの健全性維持、ならびに安心・安全にお取引いただくための取組でありますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上

＜お問い合わせ先について＞

本取組に関して、ご不明点等がございましたら、以下のお問い合わせ窓口までお電話ください。

お問い合わせ先

京都信用金庫　お客様情報確認窓口　０１２０－２７９－６４２

（月～金　9：00～17：00　祝日・12/29～1/4 等を除く）

関連サイト

金融庁　https://www.fsa.go.jp/news/30/20180427/20180427.html

全国信用金庫協会　https://www.shinkin.org/attention/money_londering.html

金融犯罪組織を 見逃さない!!

マネロン対策キャラクター
マネっこちゃん

金融機関をご利用のお客さまお一人お一人の情報を確認することで
犯罪収益の移転やテロ資金供与を、防止することができます

詳細は 金融庁 HP をチェック

マネロン対策は、金融機関だけでなく国家として取り組む金融犯罪の防止策です。
犯罪組織やテロリスト等への資金の流れを止めることで犯罪やテロを未然に防止し、
安全・安心な社会を築くためご理解とご協力をお願いいたします。

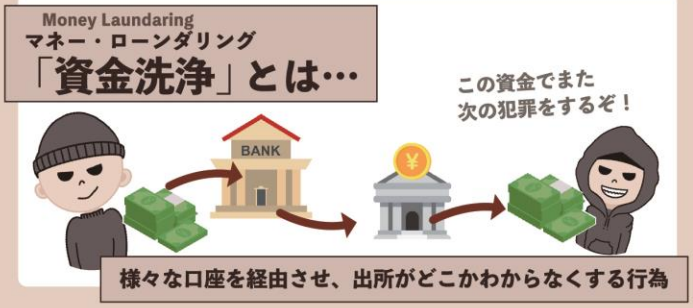
金融庁 Financial Services Agency

警察庁 National Police Agency

金融犯罪を防ぐ「マネロン対策」に
私たちの口座も、関係があるって
ご存知でしたか？

犯罪や不当な取引で得たお金を、キレイなお金に見せかける「マネー・ローンダリング」、略して「マネロン」。

犯罪組織やテロ組織は、一般利用者に紛れ架空の口座や他人名義の口座を利用するなど、様々な手口を使ってマネー・ローンダリングを行っています。



様々な口座を経由させ、出所がどこかわからなくする行為

これを防ぐためには、金融機関がお客様の情報を継続的に確認することが必要になります。

金融犯罪組織を
見逃さない!!

そのために・・・・

金融機関からのお客様情報の確認依頼にご協力をお願いいたします

お取引の内容、状況等に応じて、過去に確認した住所や事業内容、株主情報等について、窓口や郵送書類等により再度確認をさせていただく場合があります。
またその際に、各種書面等の提示をお願いする場合があります。

⚠ 金融機関が、暗証番号やパスワードの情報をお聞きするようなことは絶対にありません。

期限までに回答しないと、どうなるの？

取引が一部制限される場合があります。
不審な取引が見られる場合は、口座が乗っ取られていることや、本来の名義人でない方が不正利用しているおそれもあるので、窓口でないと預金の引き出しができなくなったり、一度に多くの金額を送金できなくなったりすることもあり得ます。
金融機関からお客様情報の確認を求められた場合は、是非ご協力をお願いします。

金融機関名

京都信用金庫

金融庁 Financial Services Agency　警察庁 National Police Agency